

アカマツ林とコナラ林、鎮守の森との比較

		アカマツ林	コナラ林	常緑樹林(鎮守の森)
	調査地点数	41	12	7
森の景観	森の高さ(m)	15	19	17
	林冠の植被率(%)	56	73	89
	林内の樹木の植被率(%)	105	92	71
特徴づける樹木	■アカマツ林を特徴づける樹木			
	アカマツ (針)	◎	・	・
	クロモジ (落)	◎	・	・
	タカノツメ (落)	○	・	・
	タムシバ (落)	○	・	・
	ナツハゼ (落)	○	・	・
	■コナラ林を特徴づける樹木			
	コナラ (落)	◎	◎	・
	アベマキ (落)	r	◎	・
	クヌギ (落)	・	◎	・
	ナワシログミ (常)	・	◎	・
	■常緑樹林(鎮守の森)を特徴づける樹木			
	クロバイ (常)	・	・	◎
	イズセンリョウ (常)	・	・	○
	イヌガシ (常)	・	・	○
	モッコク (常)	・	・	○
	■アカマツ林とコナラ林を特徴づける共通種			
	コバノミツバツツジ (落)	◎	◎	・
	ソヨゴ (常)	◎	○	・
	ネジキ (落)	◎	○	・
	カマツカ (落)	◎	○	・
	ヤマウルシ (落)	◎	○	・
	ヤマザクラ (落)	○	○	・
	■アカマツ林、コナラ林、鎮守の森を特徴づける共通種			
	ヒサカキ (常)	◎	◎	◎
	アラカシ (常)	◎	◎	◎
種多様性	常緑樹 種数	9	13	16
	落葉樹 種数	20	17	4
	その他 種数	6	7	4
	合計	35	37	24

- ・種名の後の(常)は常緑樹,(落)は落葉樹,(針)は針葉樹を示す。
- ・表中の記号は出現頻度を示す。◎:40%超, ○:40%以下~5%超, r:5%以下
- ・森の景観、種多様性の数値は、森林タイプごとの平均値。
- ・森の景観の林内の樹木の植被率は、亜高木、低木の積算値。
- ・種多様性は、100㎡あたりの平均出現種数を示す。
「その他」は、常緑樹、落葉樹以外(草本、ササ、針葉樹など)の種数。